

Urban Innovation ANJO

スタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト



オンライン課題説明会
2022年8月5日(金) 15:00～16:15

本日の流れ

コンテンツ	時間
Urban Innovation ANJOにかける思い(健幸=SDGs課)	15:00～15:05
Urban Innovation ANJOの事業概要	15:05～15:10
各課自己紹介(各課30秒)	15:10～15:15
ブレイクアウトルーム 各担当課より説明 & 質疑応答	15:15～16:00
よくあるQ&Aの紹介、全体QA	16:00～16:10
クロージング	16:10～16:15

健幸=SDGs課よりご挨拶



Urban Innovation ANJO

安城市 健幸=SDGs 課 公民連携係



1.安城市とは？

ざっくりいうと...

- 愛知県の中央に位置する市。
- かつては日本デンマークと呼ばれた農業都市。
- 自動車産業を支え、ものづくりを行う産業都市として成長。
- 新幹線の三河安城駅周辺は、
公民連携プロジェクトの中心地。



2. UIAとは？

行政がオモウ課題を、**企業のスキル／ノウハウ**で**解決を実証**

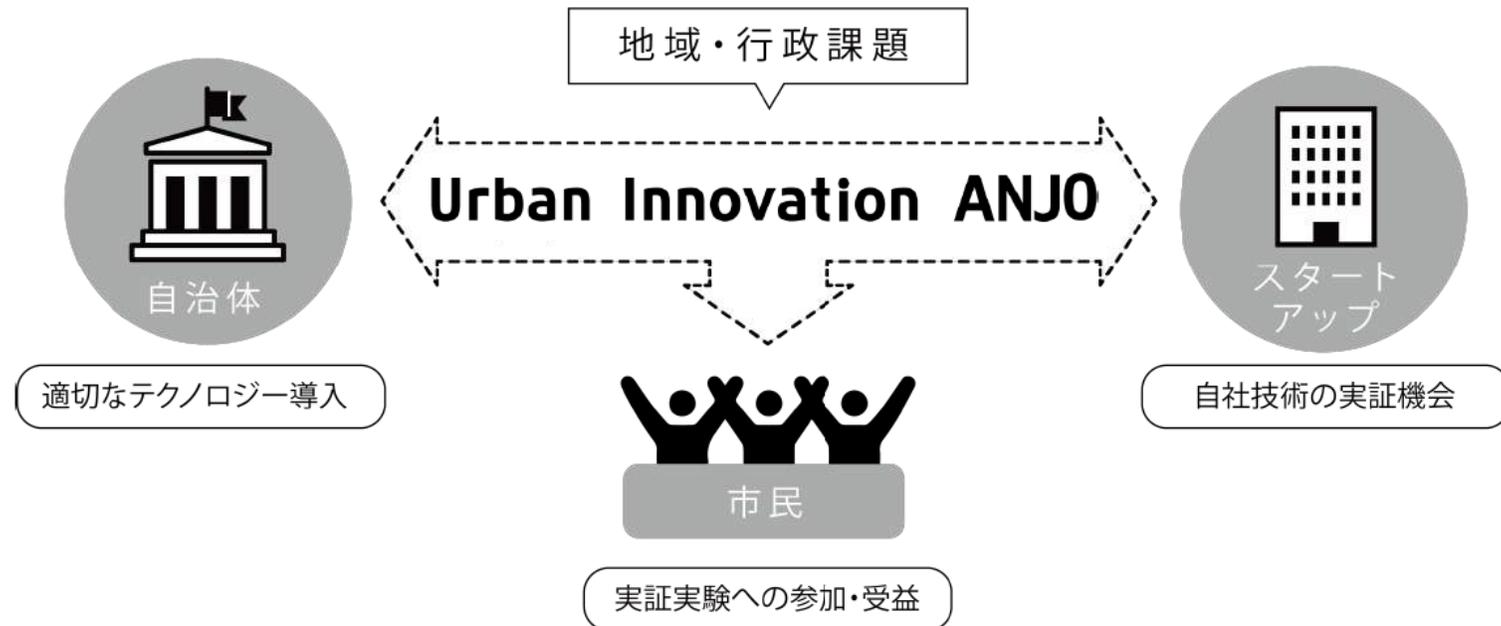


質の高い安城ならではの行政サービスをみんなでつくる！



3. UIAにかける思い

50名



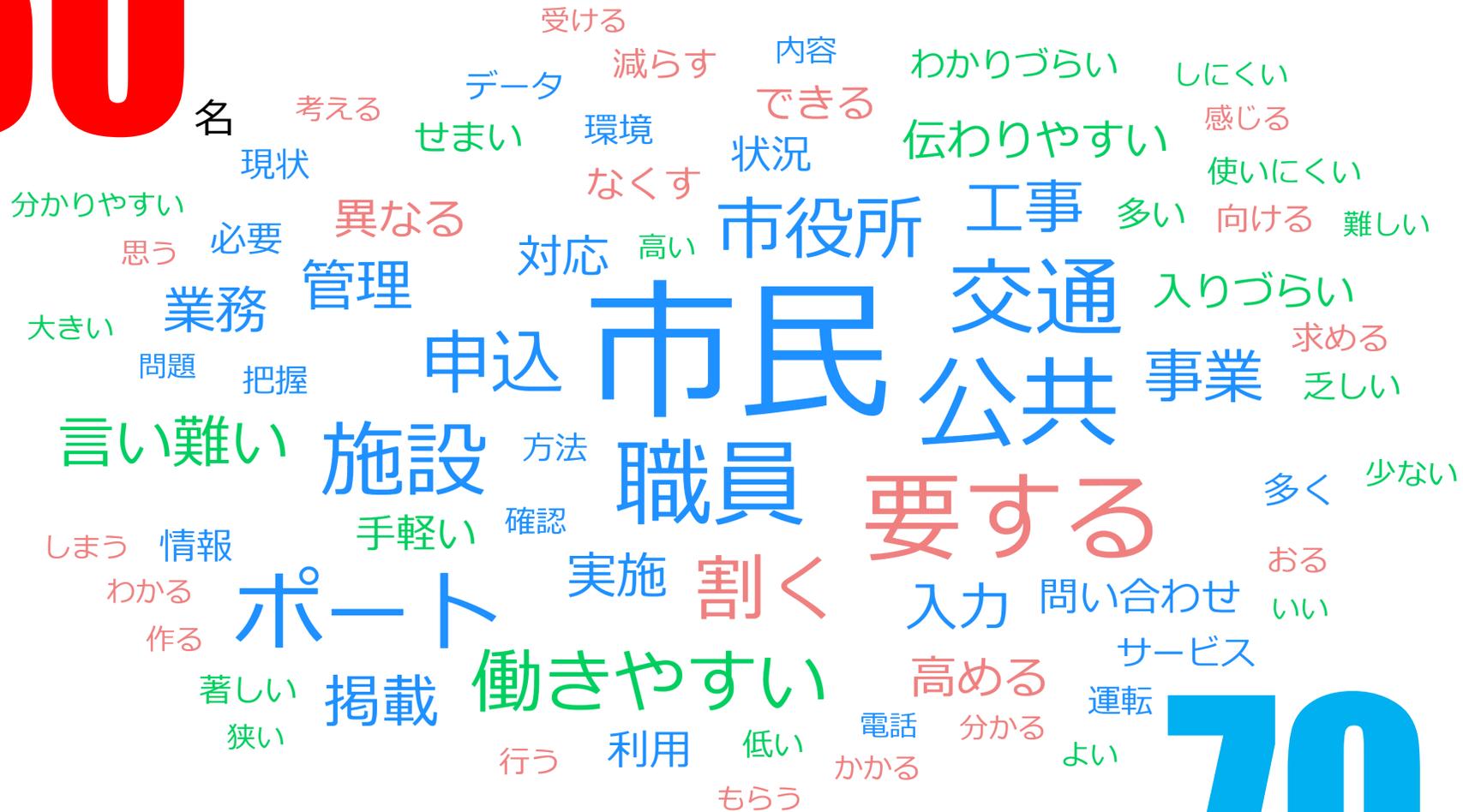
70提案



3. UIAにかける想い

～解決したいのは誰の、どんな困りごと？～

50

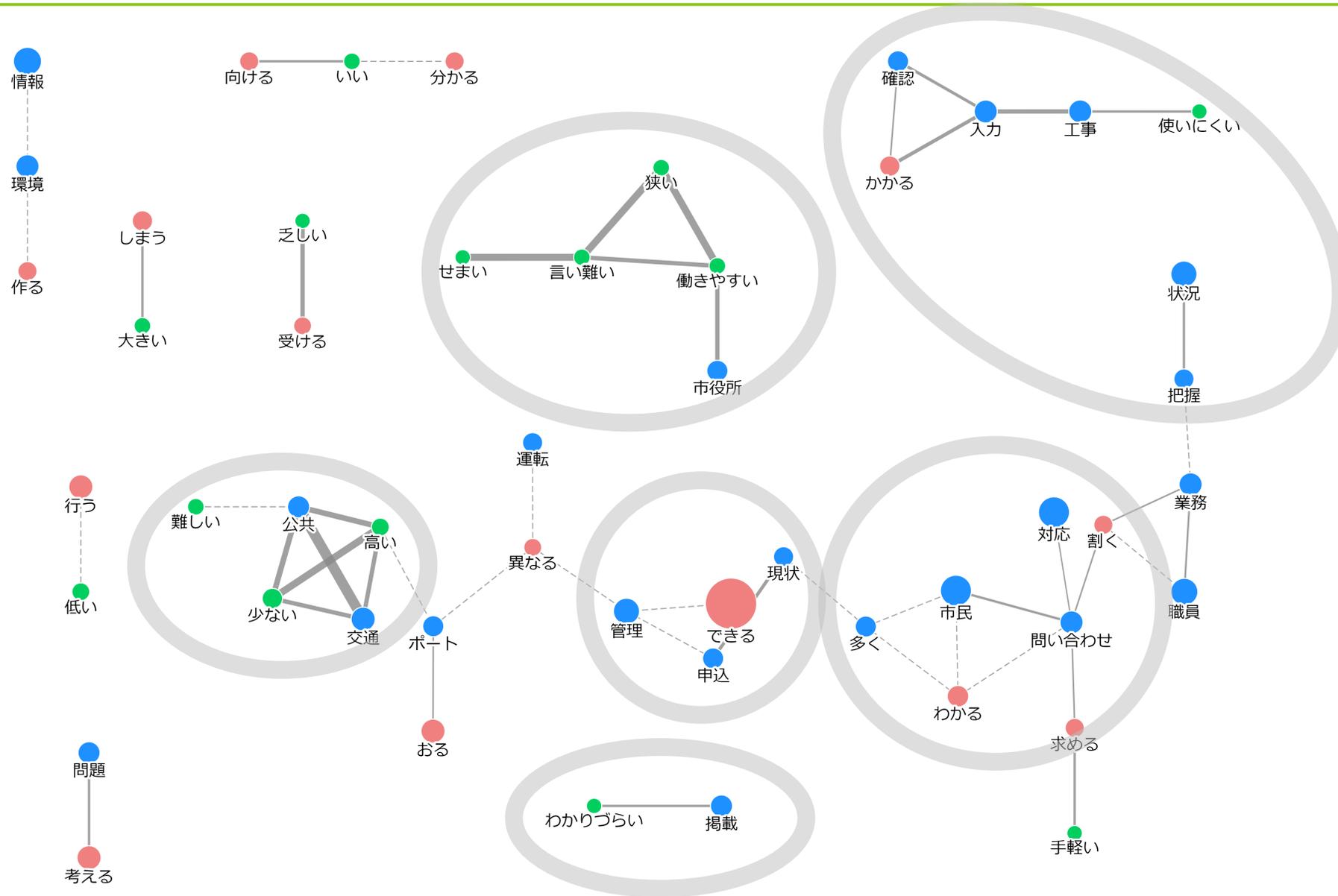


70

提案



3. UIAにかける想い ~解決したいのは誰の、どんな困りごと?~



3. UIAにかける想い

～解決したいのは誰の、どんな困りごと？～

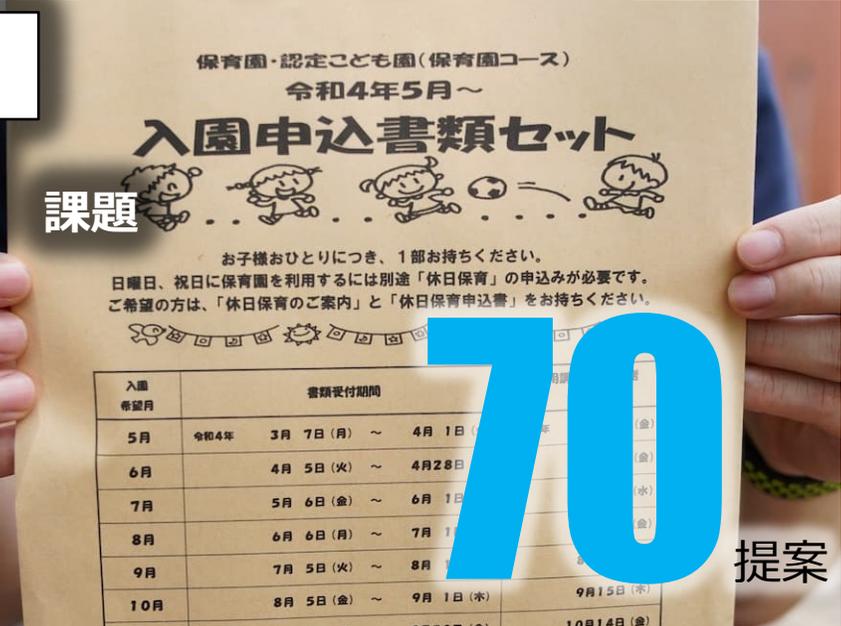
50

名

4



課題



保育園・認定こども園(保育園コース)
令和4年5月～
入園申込書類セット

お子様ひとりにつき、1部お持ちください。
日曜日、祝日に保育園を利用するには別途「休日保育」の申込みが必要です。
ご希望の方は、「休日保育のご案内」と「休日保育申込書」をお持ちください。

入園希望月	書類受付期間
5月	令和4年 3月 7日(月) ~ 4月 1日(金)
6月	4月 5日(火) ~ 4月 28日(水)
7月	5月 6日(金) ~ 6月 1日(水)
8月	6月 6日(月) ~ 7月 1日(金)
9月	7月 5日(火) ~ 8月 1日(水)
10月	8月 5日(金) ~ 9月 1日(水)

70

提案

Urban Innovation ANJO

安城市 健幸=SDGs 課 公民連携係



Urban Innovation ANJOとは？

市職員とスタートアップが協働して
行政課題や社会課題の解決に取り組むことで、
市の課題解決とスタートアップの成長を目指す取り組み

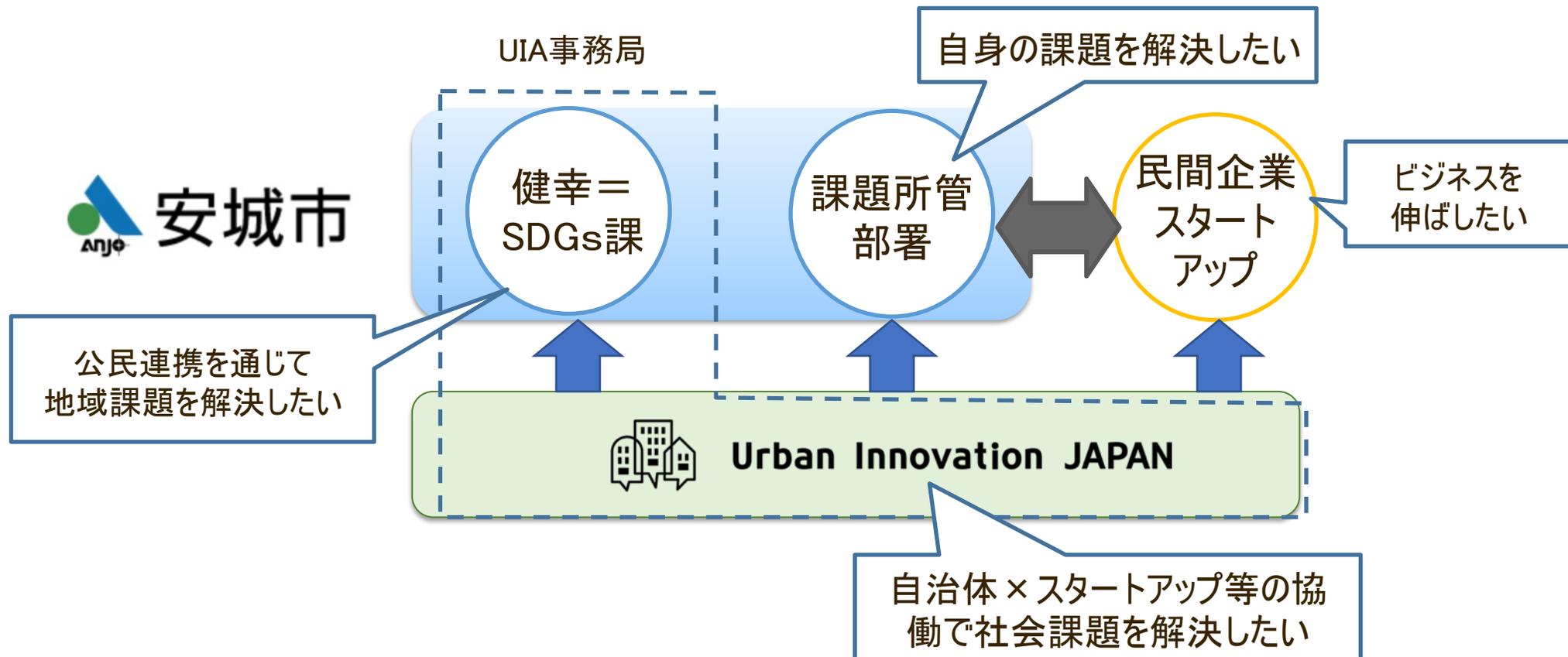


募集テーマ

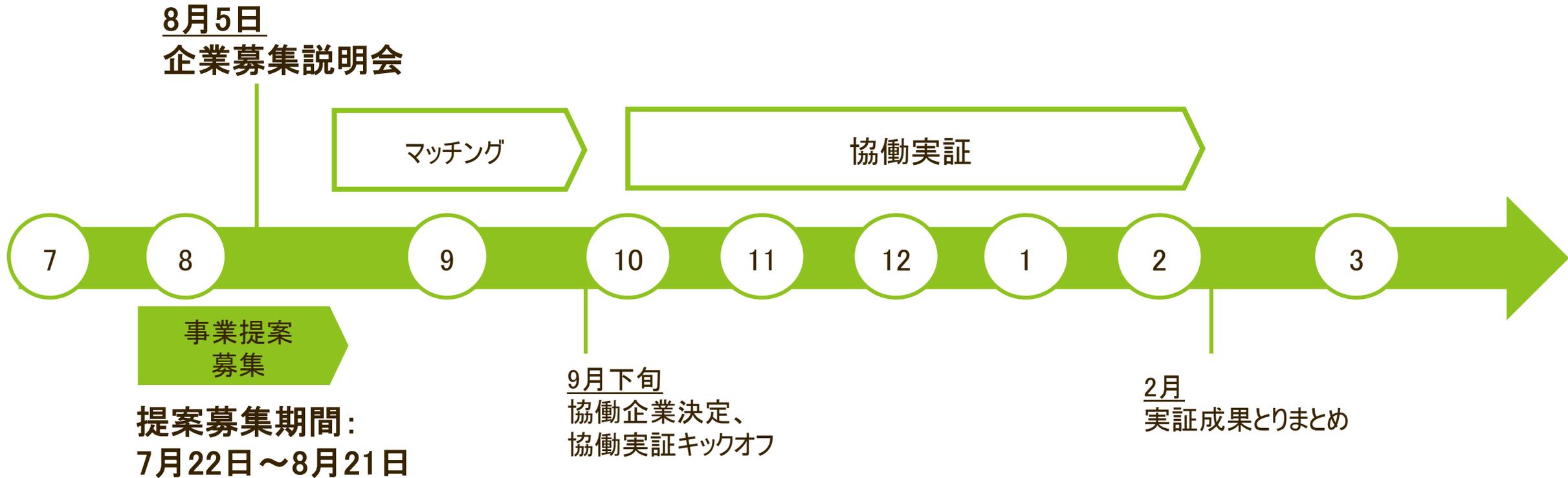
テーマ	担当部署
「保育施設に関する通知をいち早く届けたい！ - オンライン通知ツールの開発」	保育課
「働く能力のある生活困窮者をサポート！ 新しい視点の就労マッチングの実証」	社会福祉課
「幻の梨！？安城市発祥『甘ひびき』をブランド梨へ押し上げた！」	農務課
「持続的な水の安定供給を！ AIなどで配水池水位の調整をサポートしてほしい」	水道工務課

プロジェクト実施体制

健幸=SDGs課とUrban Innovation Japanが、
課題所管部署とスタートアップの協働を支援します。



全体スケジュール



企業等への期待・実施いただきたいこと

1

課題解決のアイデア・技術

企業等の技術やノウハウを基にした課題解決アイデアのご提案。

2

実証実験の企画・運営

担当課職員と協働で実証実験を進める。特に技術的なサポートを期待。
※事務局も企画・運営をサポート

3

成果報告サポート

実証実験成果のデータ集計や考察などの取りまとめをサポートいただく。



ご提案企業のメリット

PR効果

製品・サービスのテスト

本格導入・他自治体への展開

3つのサポート



実証補助 最大50万円/課題



実証フィールドの提供



行政職員とUIJ事務局の
プロジェクトサポート

応募方法



Urban Innovation JAPAN

UIJとは 実証事例 過去の課題

自治体の方
はコチラ

お問合せ

企業の方
はコチラ

申し込み

安城市 (愛知県)

定刻通りに通過される駅「三河安城」をご存知ですか。安城市にあるこの駅は、実は公民連携のプロジェクトの中心地です。活動者が対話を行い、まちの課題を自らのスキルで解決に挑み、時に共同活動を行い、新しい価値なるものを創造しています。今回Urban Innovation ANJO (UIA) として募集するプロジェクトもまさにこれ！市民のために取り組むべき課題を見据え、熱量の高い市役所職員と、みなさんがお持ちのスキル/サービスで解決に挑む実証プロジェクト。さあ、「定刻」以上の成果を一緒に作りませんか？



Urban Innovation ANJO

スタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト



募集中

神戸市
08.0
まで

安城市
08.2
まで

安城市募集課題一覧

締切 2022年 08月21日 (日)



保育施設に関する通知をいち早く届きたい！ - オンライン通知ツールの開発 -

保育課入園係

#子ども #窓口



働く能力のある生活困窮者をサポート！新しい視点の就労マッチングの実証

社会福祉課

#保険・福祉・介護



幻の梨！？安城市発祥『甘ひびき』をブランド梨へ押し上げたい！

農務課

#産業振興



持続的な水の安定供給を！ AIなどで配水池水位の調整をサポートしてほしい

水道工務課

#水道

選考プロセス

7月22日～8月21日

WEBから
応募

8月下旬

書類
審査

9月上旬～9月中旬

オンライン
事務局面談

9月中旬～下旬

担当部署による
面談

事務局にて採点

各社30分～1時間程度

担当部署と企業とで1時間程度
可能な限りデモを確認

お問い合わせ

詳しい募集要項はホームページをご覧ください。

ご質問は以下の事務局メールアドレスまでご連絡ください。※担当課への直接のお問合せはご遠慮ください。

連絡先

Urban Innovation ANJO事務局 / Urban Innovation JAPAN事務局
urban_innovation_japan@communitylink.jp

こんな企業のご応募お待ちしております！

- ✓ 本気で社会をよくしたいと思っている
- ✓ 地域・行政関係で新しいビジネスを作ろうとしている
- ✓ リスクをとって事業拡大を目指している



エスディーゼーズ
ケンサチはSDGs

私たちは、市民がみんなでつながり、健やかと幸せが実感できるケンサチなまちの実現を目指しています。これを実現させることは、SDGs（エスディーゼーズ）に設定された2030年までに達成すべき17のゴールを目指すことにもつながるものと考えています。

保育施設に関する通知をいち早く届けたい！ - オンライン通知ツールの開発（保育課）

保育施設に関する通知をいち早く届けたい！ - オンライン通知ツールの開発 -

安城市保育課入園係

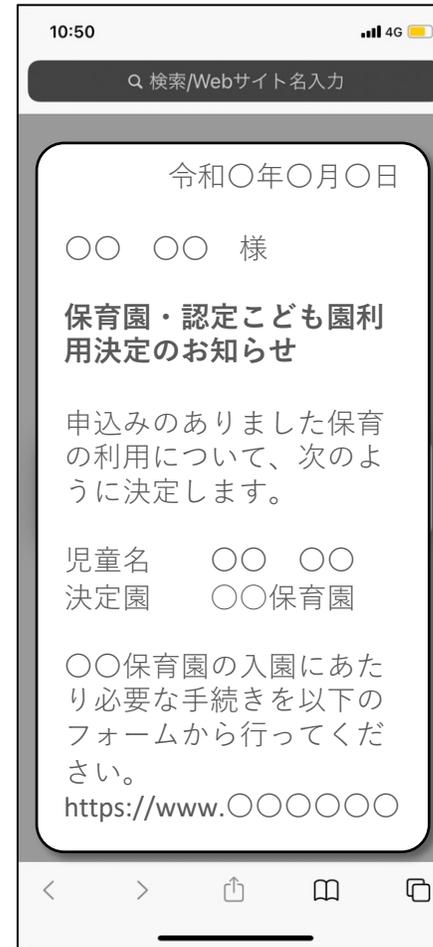


1. 実現したい未来

私たち保育課は

**「保育施設入園に関する情報通知
や入園までに必要な手続き、毎月
の保育料などがオンライン上で完結
する未来」**

を目指しています。



2. 解決したい課題

入園申込みから4か月、いつになったら結果が届くのかな・・・？

保育施設入園申込フロー（4月入園）

保護者



9月上旬～
10月中旬

オンライ
ン・窓口
申込※

9月中旬～12月上旬

音沙汰なし

12月中旬

1月中旬



職員



申込
受付

不備
チェック

受理
通知

申込情報
システム入力

申込内容
再確認

利用調整
利用園決定

発送
準備

発送

利用園決定後、通知書類の印刷・封入・封緘など発送準備に費やす時間は80時間以上。紙も大量に印刷するし（15,000枚以上）、もっと簡単に結果を通知できないかな。



3. 今回やりたいこと

保護者が進捗状況や結果を閲覧できる

保育施設入園申込フロー（4月入園）

保護者



9月上旬～
10月中旬

オンライン・窓口
申込

9月中旬～12月上旬

12月中旬

1月中旬

進捗状況照会



職員



申込
受付

不備
チェック

受理
通知

申込情報
システム入力

申込内容
再確認

利用調整
利用園決定

発送
準備

発送

実証実験の評価指標

- ① 申込結果の通知は郵送と比べてどれだけ早まった？
- ② 職員の作業量、紙の使用量、発送件数はどれだけ減った？
- ③ オンラインでの結果通知を保護者はどう評価した？

将来的には、保育課の他の通知物にも応用していきたい。





働く能力のある生活困窮者をサポート！
 新しい視点の就労マッチングの実証（社会福祉課）

働く能力のある生活困窮者をサポート！ 新しい視点の就労マッチングサービス

安城市・社会福祉課



1.実現したい未来

✓ 社会福祉課の役割

➡ 住民の健康や生活を守ること

- 主に経済的に生活に困っている人が対象
- 自立した生活を維持できるように支援



| MISSION |

- ① 潜在的な生活困窮者をサポート
- ② 就労により生活基盤を整える
- ③ やりがい、適性も大切にしたい

✓ 理想とする未来

生活に困っていた人



- 自分の強みを発揮できる
- 自分にふさわしい仕事で収入を得て、生活を維持する



事業者



- 求める人材（経験、スキル、人物像）を雇うことができる
- 働き手をすぐに確保できる

2.解決したい課題

生活困窮者の課題	市役所の課題
働く意欲・能力はあるが、自分に合った仕事を見つけれられていない	求職者の早期就労を優先しがちで、求職者や雇用主のニーズ把握が不十分
市役所には相談しづらい	相談に来ていない人への支援ができていない

生活困窮者

① 生活保護受給者 (2割)

② 生活保護を利用していない (8割)

生活保護が必要な生活水準

③ 生活保護は不要だが生活に困っている人

★メインターゲット ②、③で生活の立て直したいと思っている人 (20代から50代)

生活困窮者に情報を届けるとともに、求職者のスキルや雇用主のニーズをうまく引き出し、就職・転職マッチングできる仕組みを構築したい。

3.今回やりたいこと

✓ 生活困窮者向け就労マッチングサービス

生活困窮者向けの転職エージェントをイメージ
仕事をしたくても働けない方と働き手がほしい雇用主をマッチングする

➡ サービスに求める条件

01

潜在的な生活困窮者にアプローチし、生活水準の向上を図る

02

働く意欲・能力がある方が自身にふさわしい仕事を見つける

03

すぐに収入が必要な方を対象に「即採用」が可能な求人が必要

✓ 何をもって実証実験が成功したといえるか？

- サービスの登録者数 （例：実験終了時に■人）
- 本サービスにより面接を行った人数 （例：実験終了時に■人）



15

陸の豊かさも
守ろう



日本デシマークは
伊達じゃない。



幻の梨！？安城市発祥『甘ひびき』をブランド梨へ押し上げたい！
（農務課）

幻の梨！？安城市発祥『甘ひびき』をブランド梨 へ押し上げたい！

安城市・産業環境部農務課

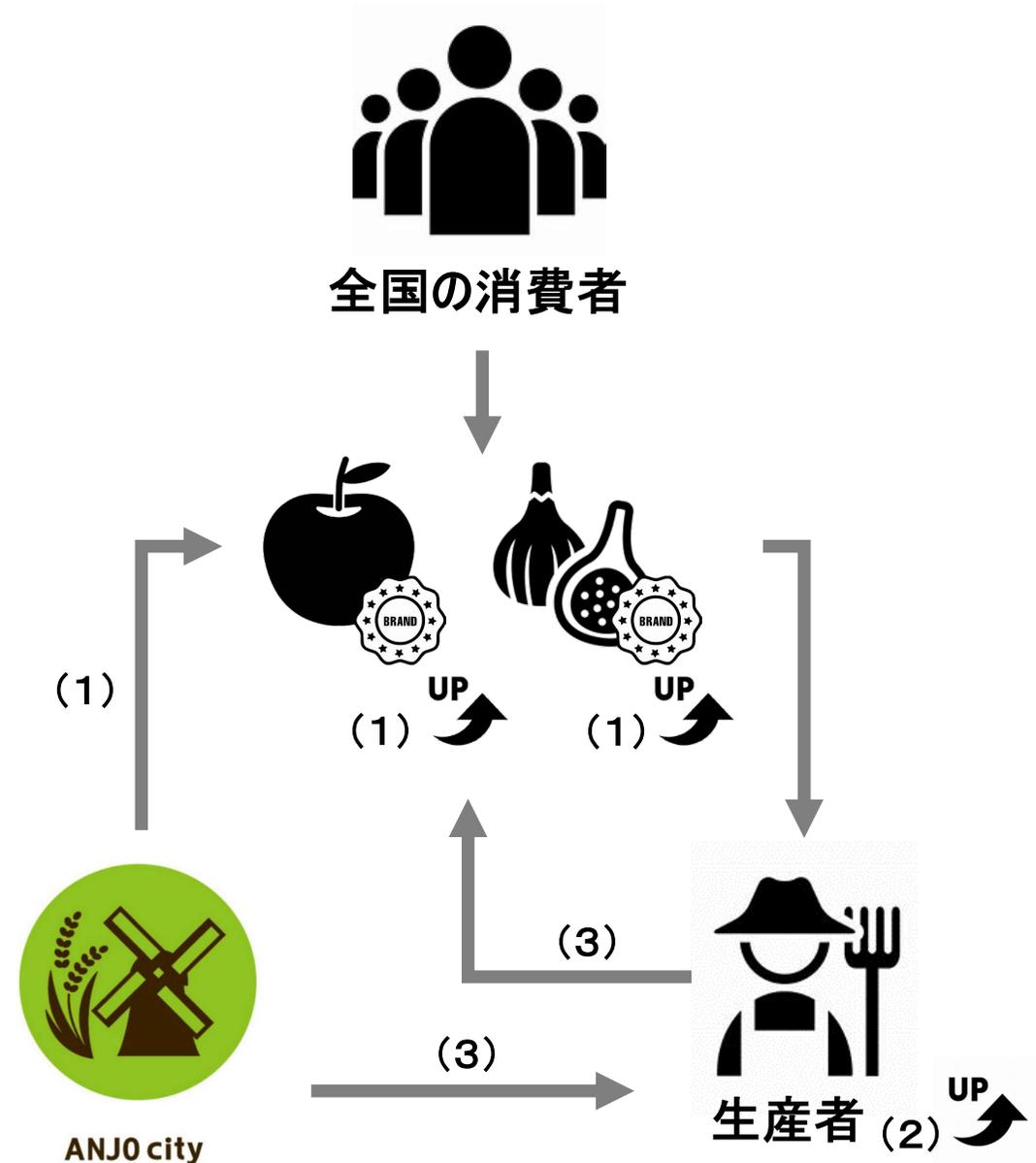


1.実現したい未来

(1) 『甘ひびき』も含めた安城市 農畜産物の魅力度・知名度を向上させる

(2) 生産者さんの所得増加、新規就農者の増加を目指す

(3) PR方法やブランド化へのプロセスアイデアを生産者と共有して、さらなる効果創出を目指す



2.解決したい課題

- ・安城市が発祥の梨『甘ひびき』は、糖度が高く美味しい梨として評判である。
- ・甘ひびきの苗が全国的に広がりつつあり、早期に本市のブランドを確立し『甘ひびき』を発祥の地で守り育てたい。

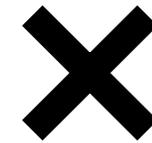


3. 今回やりたいこと

・「甘ひびき」のリブランディング＋来年の予約販売を通して検証／分析の実施

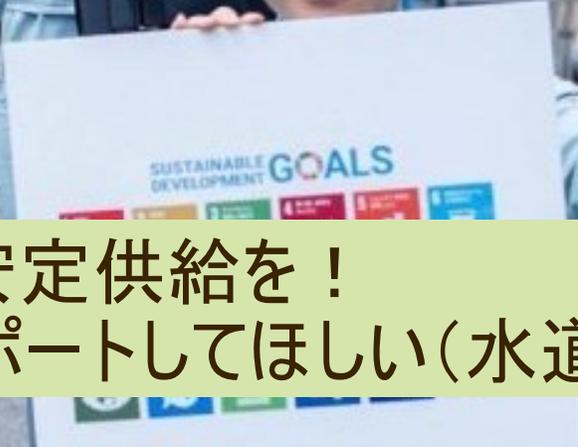
・デジタルマーケティングの活用

- SNSやWEBツールを通じた消費者への「見せ方・売り方」の検討、検証
- パッケージや販売数量のニーズ調査





6 安全な水とトイレ
を世界中に



持続的な水の安定供給を！
AIなどで配水池水位の調整をサポートしてほしい(水道工務課)

持続的な水の安定供給を！
AIなどで配水池水位の調整をサポートしてほしい

安城市・水道工務課



1.実現したい未来

Point

- ・ 運転管理者の経験の有無に関わらず、最適な配水池の水位が管理できるようになること
- ・ また、水力発電機に最適な運転方法を実現すること

浄水場には「配水池」と呼ばれる水槽があります
その配水池の水位調整を、職員が知識と経験に基づいて、調整を行っています

理想としては、この「配水池」の水位調整をだれでも簡単にできるようにしたいと考えています

さらに、その調整を行うことにより、水力発電機を最大限活かした運転をしたいです



2.解決したい課題

⚠ Point

- ・配水池の水位管理調整には、複数の因子が絡むため経験豊富な運転管理者に頼らざるをえない。
- ・運転管理者個人の考えによるため統一が図られていない。

右のグラフは一日分の配水量を日ごとに示したものです
こちらを見て分かる通り配水量は毎日変動しています
これは、天気、気温等に左右されると考えています

この配水量に合わせて受水量を調整し、配水池水位を管理する必要があります
しかし、調整の判断は知識と長年の経験によるため、誰でもができる状況ではありません

この問題を2023年2月までに職員の使用確認を含めて解決したいと考えています



3. 今回やりたいこと

Point

- ・ 運転管理者の監督の下、提案された数値に従い施設運転を実施して、利用可能か実証実験する

県水受水量
調整対象



配水池水位
管理対象



配水



適切な配水池水位の管理の為に、受水量を提案してくれる技術を求めています
時間毎に配水量、水位、受水量データが記録されており、使用可能です

全体QA



よくある質問

Q. 実証支援金を超える費用がかかった場合は請求できますか？

A. 今年度の実証にかかる費用でお支払いできるのは、課題1件あたり50万円(税込み)上限となっています。超過する部分については、ご負担をお願いします。

Q. 提案前にもう一度担当部署と話したいのですが。

A. 提案前に個別に担当部署と面談することはできません。今日の時間内にぜひご確認ください。審査の中で担当課と面談の機会がございますので、その際に詳細なすり合わせが可能ですので、まずはご提案いただけますと幸いです。また、最終審査前に提案書の更新も可能です。

皆さまのご応募をお待ちしております！